

庄原特別支援学校の生徒が「しょうばら九日市」に参加します！

広島県立庄原特別支援学校高等部の生徒が、庄原市の「庄原市楽笑座」で「しょうばら九日市」販売会に参加し、作業学習の授業で栽培した農作物やグループで製作した木工製品、窯業製品、手工芸製品及び食品製造製品を販売します。

作業学習では、生徒が主体的に企業等と連携し、意見を出し合いながら製作した製品等を地域の方々に販売することで、生徒の働く意欲を培い、コミュニケーション能力等の職業的自立に向けた態度や能力を身に付けることを目的としています。

生徒たちが、明るく元気に販売活動を行いますので、是非取材にお越しくください。

1 日時及び場所

(1) 日時 令和6年9月9日(月) 10:00~11:30

(2) 場所 庄原市楽笑座 (庄原市西本町2-1-10)

※気象警報発令時などの場合は、中止することがあります。

2 参加生徒

高等部生徒33名

第3学年：17名

第2学年：8名

第1学年：8名

3 活動内容

製品の品出し、販売（農作物、木工製品、窯業製品、手工芸製品及び食品製造製品）、接客及び片付け

4 留意事項

取材は引率者と取材可能な生徒に対してのみ行っていただくようお願いします。



【令和6年2月9日(金)の「しょうばら九日市」での販売の様子】